

前勢岳ゴルフ場リゾートからの 大量農薬流出と大量地下水汲揚による 名蔵湾と名蔵アンパルへの懸念



石垣島の河川の

- 山地→火山岩 平地→
所々で湧水として地表
- 砂岩で出来た西表島の
- 白保のイノーは外海よ
→湧水が海の海水温
- 轟川は湧水で出来た川
- 赤土だけでなく栄養塩
の道でもある



石垣島の川と方言名。石垣市総務部市史編集課「いしがきの地名（1）」より引用

名蔵アンパル

海と陸の境界に位置し

極めて**絶妙な環境条件のバランス**の元、豊かな生態系を維持

- ・ 日本最南端のラムサール条約湿地
- ・ 鳥獣保護区特別保護地区、西表石垣国立公園に指定
- ・ 182種類もの水鳥が記録されている（日本野鳥の会, 2003）
- ・ 島内外の子供たちの**自然体験・環境教育の重要な場所**
- ・ 古謡「あんぱるぬゆんた」石垣島の伝統文化を 育んできた場所



名蔵アンパル 観察会風景

名蔵湾の現生サンゴ群集

世界的にも稀な規模の沈水カルスト地形



名蔵アンパル

- ・ 河口域における地下水湧出（白化抑制）
- ・ 海草生態系における赤土トラップ

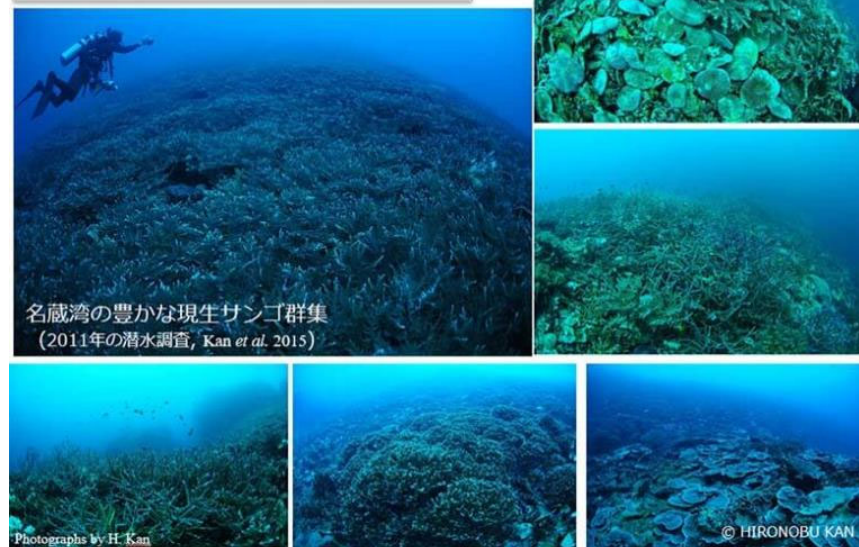


内湾ながら、大規模な造礁サンゴ群集

= 特殊な生態系 未記載種生息の可能性

学術研究、観光業、漁業における重要な拠点

4. 名蔵湾の特殊なサンゴ群集とそれを支える環境



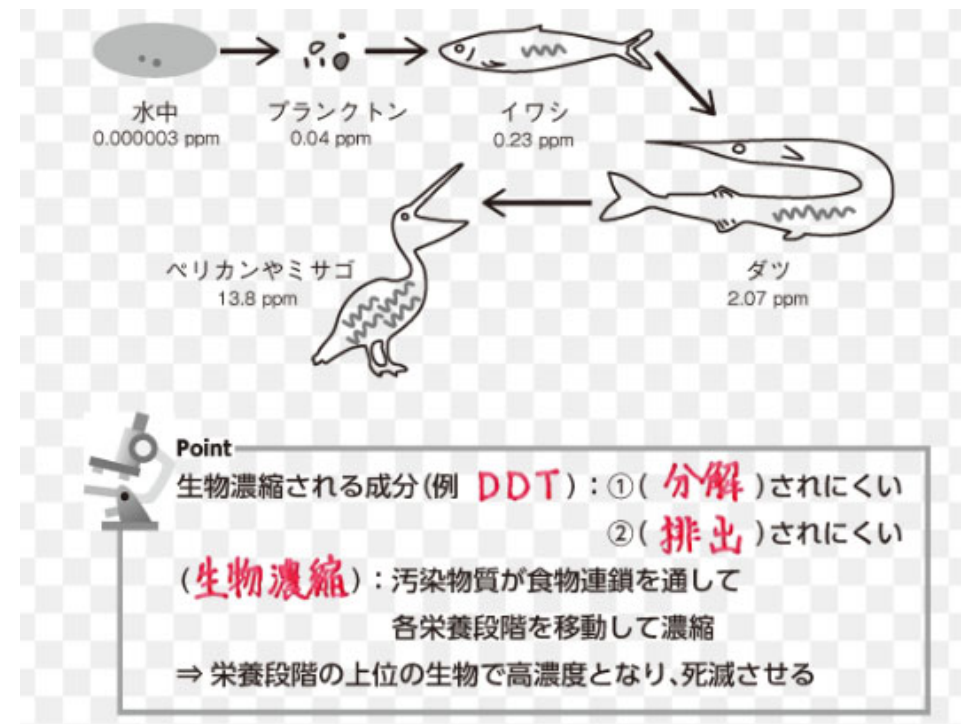
九州大学 浅海底フロンティア研究センター
菅浩伸センター長

『日本最南端のラムサール条約湿地

- ・ 名蔵アンパルと名蔵湾の生物多様性』
発表資料（2022年2月1日開催）より引用

農薬、ネオニコチノイドの影響

- サンゴは農薬に弱い・・・影響を受けやすい
 - 生物濃縮：2500万倍に濃縮、その上マイクロプラスチックについても入ってくる
 - ネオニコチノイドは昆虫だけでなく甲殻類全体に効く
(プランクトンの一部含む)
 - 名蔵湾はサンゴの再生の場としても重要、大切に守る必要がある
- 右図はネットから引用、
生物基礎の教科書に載っているもの



懸念される悪影響

大量の地下水利用

- ・ 名蔵湾への湧出地下水の枯渇
→ 高水温化による **白化を引き起こす** 可能性
- ・ 塩分濃度の変化
→ 名蔵アンパルの **生態系バランスの破壊**

農薬（ネオニコチノイド系）の継続使用

- ・ 半閉鎖系の名蔵アンパルでは農薬が蓄積される
- ・ 名蔵アンパル、名蔵湾における敏感な生物
： サンゴや甲殻類への致命的なダメージ

